

温泉マークの選択

一宮株式会社 総合カタログ“座”VOL16より、新商品として温泉マークの暖簾を掲載しております。

この「温泉マーク」は、地図や公共の場でよく見かける「JIS案内用図記号(ピクトグラム)」として、日本人にとっては馴染みある記号ですが、外国の人たちには湯気の立った食べ物のように見えるようで飲食店と勘違いするなどの混乱を招き、少し前に議論になりました。

このようなことから、2020年のオリンピックに向けて、温泉マークを含めたいくつかの「JIS案内用図記号」がISO(国際規格)に整合され改定されることになりました。ただし温泉マークについては、「情緒がなくなる」などの理由から、温泉旅館やその他の施設、さらに一般ユーザーからも変更反対の声が多く上げられ、最終的にはJIS・ISO二つの記号を併用する案が採用されました。

形の美しさだけをとれば従来のJISマークに軍配があがりそうですが、変更反対の意見にも出ていた「見て分からないならば調べればいい」というスタンスは、ピクトグラムの用途を考えると本末転倒で、併用案は妥当な落とし所と言えるのではないのでしょうか。



JIS 規格



ISO 規格

その他の変更されたJIS案内用図記号

旧 JIS 規格



新 JIS 規格
(ISO 規格)



ピクトグラムは、主に鉄道駅や空港などの公共空間で使用され、文字による文章で表現する代わりに、視覚的な図で表現することで、言語に制約されずに内容の伝達を直感的に行う目的で使用されてきました。日本においては、1964年東京オリンピック開催時に外国語によるコミュニケーションをとることができ難い当時の日本人と外国人の間を取り持つために開発が始まり、2001年に日本工業規格(JIS)統一規格が定められました。



弊社では温泉マークなどのピクトグラムをはじめ、いろいろな柄や色・生地で、「オリジナルのれん」の製作を承っております!

価格や納期、詳しい仕様・制作用データ等については弊社担当までお気軽にお問い合わせください。

www.the.kyoto.jp

一宮株式会社

〒615-8174 京都市西京区榎原中垣外7-1
TEL075-394-7011(代) FAX075-394-7022